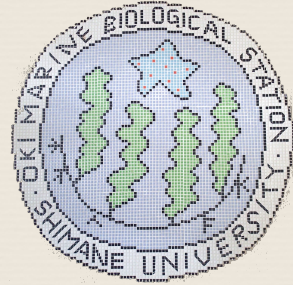


## 実習設備

隠岐臨海実験所では、共同利用拠点として隠岐の島で行うあらゆる分野の学術活動（研究・調査・実習・研修）に実験所の利用を広く募集します。隠岐の独特な生態系と多様な生物相、さらに古生物や古代文化を題材とする教育・研究活動の拠点として、最大40名泊まれる宿泊施設、50名利用可能な実習室を提供します。



## 共同研究利用



隠岐臨海実験所では常勤スタッフを中心に共同研究を推進しています。

- ・海産無脊椎動物（ウニ・ホヤ・ヒトデ・イカ）を材料に、受精や発生の研究を行っています。これらの動物は年間を通して、実験所付近の磯や隠岐近海で捕獲・採集することができます。
- ・日本海の海洋環境測定を行っています。ロガーや通信装置を使った環境モニタリングから、水質調査まで幅広く実施しています。
- ・ヒトからクラゲまで幅広い動物の大規模シーケンス解析の経験を活かし、非モデル生物の比較ゲノム・遺伝子発現研究の相談・お手伝いをいたします。

各種お問い合わせ先

島根大学 生物資源科学部附属教育研究

センター 海洋生物学部門

〒685-0024 島根県隠岐郡隠岐の島町加茂194

Tel:08512-2-1814, Fax:08512-2-4357

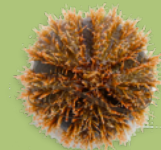
<http://www.ipc.shimane-u.ac.jp/ercbr/jikkenjo/mbss.htm>

[hiro@life.shima-u.ac.jp](mailto:hiro@life.shima-u.ac.jp)

## 島根大学 隠岐臨海実験所



## 利用の手引き



# 島根大学 隠岐臨海実験所

当実験所は、隠岐郡島・島後、隠岐の島町に位置しています。隠岐諸島では、群島とその周辺海域のフィールドを線で結ぶネットワーク型の教育・学術活動ができる特徴をもち、他の離島とは異なるユニークな体験が可能です。



施設利用は無料、宿泊費は1泊1000円です。その他、リネン代などがかかります。

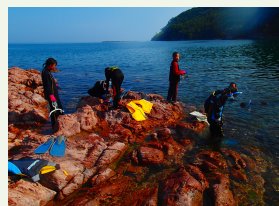
## 学内利用

・全学部(生物資源、総合理工、法文、教育、医)の利用ができます。これまで利用目的として、実習・採集・踏査・検診など多岐にわたっています。調査・採集では船舶や車両(\*)の使用のほか、実験所の備品・機器類も利用可能です。

\*所属学部事務で臨時運転者の手続きが必要です。



黒曜石の踏査



シュノーケリング採集

## 他大学利用

文部科学省教育関係共同利用拠点認定

・公開臨海実習(全国の大学生を対象に年2回公開実習を開催しています)

・隠岐島での研究・採集・調査・発表(様々な隠岐島での学術活動をサポートします)

・研究ゼミナール(研究室単位でのゼミや合宿を歓迎します)

・森林/臨海実習(学生を引率して施設を使った実習)



森里海フィールド演習



隠岐固有の植物

## その他・一般利用

・隠岐の文化遺産・自然・動植物を題材とした研究活動の実地調査・採集等に全国から広く利用されています。

### 利用例

- ・学会や団体のエクスカージョン、勉強会、集会
- ・小中高の山林・地質・臨海実習、教員研修
- ・ジオパーク・化石発掘などの学術調査、下調べ



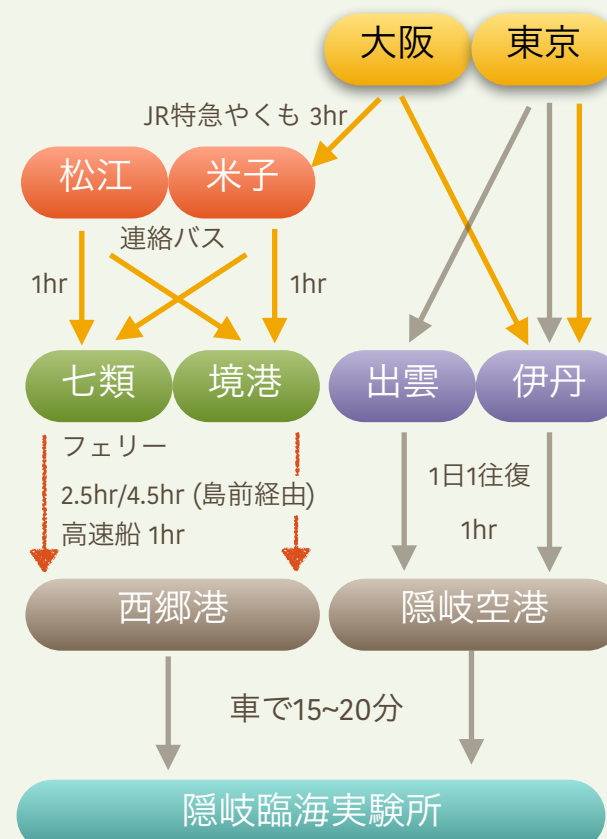
実習室



高大連携事業



## 交通アクセス



詳細は実験所HPへ

隠岐臨海

検索